

ゆめみにゅーす



YUMEMI ZOO



季刊 VOL. 13
発行日 平成21年8月18日
発行責任者 夢見ヶ崎動物公園
問い合わせ 044-588-4030

飼育展示数(平成21年7月末日現在)
哺乳類:26種192点
鳥類:28種143点
爬虫類:9種32点

レッサーパンダ・カツオの展示を再開しました!



カツオ(奥)とミンミン(手前)の同時展示は
約2ヶ月ぶり [21.8.17 撮影]

6月5日、レッサーパンダのカツオ(雄、2002.7.2 生まれ)の頬が腫れ、食欲も落ちていたため検査したところ、重度の歯周病であることが判明しました。治療のため抜歯・消毒・抗生物質の投与を行い、展示を中止し経過観察を続けてきました。

カツオの食欲が回復し体調が安定してきたことから、8月5日に再度麻酔をかけて検査を行ったところ、6月の治療時に比べて、頬の腫れが引き、歯や歯肉の状態がやや改善されていました。

竹を良く食べるようになったこと、糞の状態がとても良好なこと、元気も十分にあることから、8月15日(土)より展示を再開することにしました。

是非、元気に竹を食べるカツオに会いに来てください!

★秋の動物園まついを開催します★

開催日 平成21年9月21日(月・祝)午前10時～午後3時

★動物ルーガイド 飼育係による動物のガイド 午後1時30分～

★バックヤードツアー 動物園の裏側をのぞいてみよう!

1回目 午前10時30分～ *いずれの回も定員15名(整理券配布)
2回目 午後1時30分～

★動物もぐもぐタイム シマウマ、ヤギに餌をあげてみよう!

シマウマ 午前10時30分～午前11時⇒⇒⇒先着100名(整理券配布)
ヤギ 午前11時15分～午前11時45分

★動物ふれあいコーナー ポニー乗馬体験、ウサギ、テンジクネズミ等と一緒に遊ぼう!

★その他 コンサートコーナー(迦併舎オールスターズ、さいわい街かどコンサート)、
野鳥クイズコーナー、動物折り紙コーナー、竹とんぼづくり体験コーナー など

*当日、動物公園駐車場は利用できません。公共交通機関を御利用のうえ御来園ください。

★ピックアップ動物★

ハクビシン

分類:哺乳綱 食肉目 ジャコウネコ科

ハクビシン(白鼻芯)という名前の通り、額から鼻にかけての白い線が愛嬌のある動物です。

東南アジアから中国を中心に分布しています。日本にも生息していますが、もともと日本にいた在来種なのか、人為的に持ち込まれた外来種なのかははっきりしていません。

動物公園にいる4頭は、4月下旬に川崎市宮前区の民家で保護されました。まだ離乳前であったため、人工哺育を試みたところ4頭とも元気に育ちました。

本来は野生に復帰させるのですが、野生で生きていく術を親から学んでいないこと、比較的人間に馴れてしまったことなどから、放獣せず展示することに決めました。

夜行性のため昼間は4頭で丸まって寝ている事が多く、運が良ければおなかを出して大の字で寝ている様子が観察できます。また、餌の時間(午後2時~午後2時30分頃)には活発に動き回り、丸太や金網を器用に上り下りする様子が観察できます。



7月24日(金)から新たに
展示を開始しました!!

★ピックアップ職員★

今回は、動物公園の緑の下の力持ち、
囀託および臨時職員の皆さんこと「The keepers(齊藤職員 命名)」を紹介します!

中山豊吉 さん

ジャズ好きでモダンな一面のある中山さん。バックヤードで丹精込めて栽培して下さる青草は、シマウマたちにとって最高のご馳走です。

本田勝義 さん

The keepers の中のリーダー的存在。抜群のフットワークを持ち、最年長であることをまったく感じさせません。



大橋誠子 さん

動物公園では珍しい女性飼育員で、ペンギンが大好き。治療などの際、ペンギンにつつかれても噛まれても動じることなく、しっかり保定(押さえること)してくれます。

細越利善 さん

元バンジョー弾きのベテラン飼育員。青雛(ヒナを育てること)の達人で、とてもこまめに面倒を見てくださいます。

小林義男 さん

趣味は釣りで、仲間と沖釣りに行くのが楽しみだとか。新鮮なアジを求めるペンギンたちの期待が今、小林さんの双肩にずしりと!

★動物たちの主な移動(平成21年6月1日~平成21年7月31日)★

ホンシュウジカ(性別♀×2:繁殖)、ヒョウモンガメ(性別♀:死亡)、フンボルトペンギン(性別♂:死亡)、マーコール(性別♀:死亡)、ハクビシン(性別♂×1、♀×3:来園)